

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

市民の生活維持及び下支えのための対策令和 4 年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.1 【新しい生活様式のための対策】 市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入		予 算 額	7,534,000 円
		決 算 額	6,993,450 円
		臨時交付金充当額	6,993,450 円
■ 目的 議会・議員活動の活性化や効率化をはじめ、「ウィズコロナ」に対応した新しい生活様式が求められていることから、議会運営・業務の効率化、情報の即時共有、ペーパーレスによる環境配慮など、議会機能強化を目的にタブレット端末及びペーパーレス会議システムを導入する。			
■ 実施状況 議案や総合計画、各種会議資料などを電子データ化する。ペーパーレス会議システムを搭載したタブレット端末を導入・活用し、本会議・委員会・全員協議会等を基本的にペーパーレスにて行う。 【対象者】 議員、監査委員、理事者、職員 【決算内訳】 ・タブレット端末（付属品含む） 6,568,100 円 ・ペーパーレス会議システム導入委託 233,750 円 ・ペーパーレス会議システム使用料 140,800 円 ・タブレット端末動産保険料 50,800 円		■ 成果目標 ペーパーレス 85%以上	
■ 成果 導入初年度（令和 5 年 1 月～3 月）は紙資料との併用により運用したためペーパーレスには繋がっていないが、システムからのデータダウンロード枚数は約 70,000 枚となっており、1 枚当たりの印刷コストを 10 円と仮定すると約 700,000 円のコスト削減となる。令和 5 年度以降は基本的に紙資料を使用しない方針であり、本格的なペーパーレス化が期待される。		■ 事業期間 令和 4 年 8 月～令和 5 年 3 月	
		■ 担当部署 議会事務局	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.2 【市民の生活維持及び下支えのための対策】		予 算 額	960,000 円
地区避難施設 Wi-Fi 整備		決 算 額	110,000 円
		臨時交付金充当額	110,000 円
■ 目的 地区の避難施設に Wi-Fi 環境を整備することにより、災害時における情報収集等の活用及び施設利用の利便性を図る。			
■ 実施状況 地区の避難施設（集会所等）への Wi-Fi 環境整備 【対象者】 施設利用者 【決算内訳】 10 箇所 110,000 円			■ 成果目標 整備目標：15 箇所以上
■ 成果 災害時における情報収集等の活用及び施設利用の利便性を図られ、自主避難時等に活用が期待される。		■ 事業期間 令和4年6月～令和5年3月	
		■ 担当部署 総務部 総務課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.3 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 中沢支所・東伊那支所空調設備設置工事	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>2,600,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>2,577,300 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>2,577,300 円</td></tr> </table>	予 算 額	2,600,000 円	決 算 額	2,577,300 円	臨時交付金充当額	2,577,300 円
予 算 額	2,600,000 円						
決 算 額	2,577,300 円						
臨時交付金充当額	2,577,300 円						
■ 目的 災害時の避難所として使用される施設における新型コロナウイルスの感染リスク低減を図るため、空調設備の整備を行う。							
■ 実施状況 中沢支所 視聴覚室 東伊那支所 第2会議室 【対象者】 市民及び職員 【決算内訳】 中沢支所 視聴覚室 1,284,800 円 東伊那支所 第2会議室 1,292,500 円	■ 成果目標 夏季及び冬季災害時における避難者の実質受入れ人数の増加（※空調整備により環境が整い受入れ可能となる） 中沢支所：18 人 東伊那支所：15 人 農村環境改善センター：30 人						
■ 成果 令和4年9月19日～翌日朝、豪雨に伴う自主避難場所としたが、避難者はなし。しかし、今後も避難場所として活用される可能性は高く、20人程度の避難者の安全・快適性に資する。	■ 事業期間 令和4年6月～令和4年9月						
	■ 担当部署 総務部 総務課 中沢支所 東伊那支所						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和 4 年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.4 【新しい生活様式のための対策】		予 算 額	4,728,000 円
こまタク予約配車システム実証事業		決 算 額	4,727,800 円
		臨時交付金充当額	4,727,800 円
■ 目的 現行の こまタク（こまがねデマンド型乗合タクシー）は、人力による配車のため、運行に非効率な部分や利用者が移動したい時間と運行時間とのずれなどが生じている。 そこで、これらの課題解決に向け、前年度実施した実証結果を基に改善をしたシステムの実証を行い、システム実装に向けた調整を行う。			
■ 実施状況 こまタク の予約配車システム※実証実験を通じて、 実装に向けた検証・調整を行う。 ※令和 3 年度に整備した、「予約配車システム、利用者用予約アプリケーション、オペレーター用アプリケーション、ドライバー用アプリケーション、管理者用アプリケーション」からなるこまタクの予約配車システム。 【対象者】 こまタク運行事業者（駒ヶ根市地域公共交通協議会） こまタク利用者（市民） 【決算内訳】 予約配車システム改修 4,727,800 円			■ 成果目標 実証における 1 日あたりの平均利用者数：25 人 R4 年度中のシステム本格稼働
■ 成果 平均利用者数 19.9 人/日（同時期対比 6 %増） ・システム導入による効率的な運行の実施 ・ニーズに対応した運行時間帯への変更 ・社会的課題である運転手不足に対応した運行車両削減の実現 ・インターネット及びアプリによる 24 時間予約		■ 事業期間 令和 4 年 12 月～令和 5 年 3 月	
		■ 担当部署 総務部 企画振興課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.5 【新しい生活様式のための対策】 環境配慮型モビリティ実証事業（山麓周遊システム実証事業）		予 算 額	3,834,000 円
		決 算 額	3,409,484 円
		臨時交付金充当額	3,409,484 円
■ 目的 駒ヶ根高原に点在する観光拠点の誘客及び周遊促進策として、観光の繁忙期における、環境配慮型モビリティを運行して効果検証を行う。			
■ 実施状況 ロープウェイを目的に訪れる観光客を中心に、菅の台バスセンター付近に滞留している観光客を、駒ヶ根高原に点在する観光拠点へ分散かつ周遊を促す。 9/10～9/23（14日間）、4便/日（4周回） 小型EVバス（最大29人乗り）、乗車無料 停留所：菅の台、光前寺、家族旅行村、養命酒、マルスウィスキー 【対象者】 観光客及び市民 【決算内訳】 運行委託費及び管理費等 569,800 円、停留所 44,000 円、広報 187,165 円、発電機 112,837 円、車両レンタル 2,343,320 円、車両装飾 111,100 円、通信費 4,522 円、印刷費 36,740 円		■ 成果目標 1日当たりの利用者数：60人 アンケート調査：満足度3.5以上（5段階）	
■ 成果 合計691人乗車、49.4人/日 12.3人/便 バスに対する評価：3.88（5段階 各項目の平均） 観光拠点の認知度向上（県外 23.8%、県内（市内除く）19.7%）、観光の動機付け、誘客効果、公共交通の魅力発信、生活交通の一助、環境負荷の低減		■ 事業期間 令和4年9月～令和4年9月	
		■ 担当部署 総務部 企画振興課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.6 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 農業経営者「収入保険」加入支援事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>2,500,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>1,632,900 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>1,632,900 円</td></tr> </table>	予 算 額	2,500,000 円	決 算 額	1,632,900 円	臨時交付金充当額	1,632,900 円
予 算 額	2,500,000 円						
決 算 額	1,632,900 円						
臨時交付金充当額	1,632,900 円						
■ 目的 新型コロナウイルスの影響による市場価格の下落、凍霜害による果樹の品質低下、滞水による収量減少、いもち病による収量減など、様々な要因による所得減少を補填する、農業共済の「収入保険」制度への加入を促進するため、保険料の一部を補助する。							
■ 実施状況 保険料の1／2を補助。但し、法人20万円、個人10万円を限度額とする（交付は1回限り）。収入保険の加入要件は、法人は確定申告、個人は青色申告していること。 【対象者】 市内に住所を有し、農業共済の「収入保険」に加入している農業者（個人・法人）及び新規に加入した農業者（個人・法人） 【決算内訳】 支援額 1,632,900 円 加入支援件数：35 件	■ 成果目標 加入支援数：40 件 （既加入 24、新規加入 16）						
■ 成果 35 経営体へ支援を行い、天候不順による生育不良等、様々な要因による所得減少を補填する対策を取っていただけた。	■ 事業期間 令和5年3月～令和5年3月 ■ 担当部署 産業部 農林課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.7 【市民の生活維持及び下支えのための対策】		予 算 額	1,750,000 円
農村環境改善センター空調設備設置工事		決 算 額	1,226,500 円
		臨時交付金充当額	1,226,500 円
■ 目的 新型コロナウイルスの感染リスク低減を図るため、空調設備の整備を行う。			
■ 実施状況 農村環境改善センター（一心館） ・空調設備新設工事 ・農事研修室及び生活研修室 ・事業費 【対象者】 施設利用者 【決算内訳】 空調施設（エアコン）新設 2 基 事業費 1,226.5 千円 設置箇所 農事研修室、生活研修室			■ 成果目標
■ 成果 避難所として指定されている本施設に換気機能付き空調設備を導入することにより、安心して施設利用できるようになった。		■ 事業期間 令和4年4月～令和4年7月	
		■ 担当部署 産業部 農林課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.8 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 シルクミュージアム空調設備改修工事	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>22,660,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>17,380,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>17,380,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	22,660,000 円	決 算 額	17,380,000 円	臨時交付金充当額	17,380,000 円
予 算 額	22,660,000 円						
決 算 額	17,380,000 円						
臨時交付金充当額	17,380,000 円						
■ 目的 新型コロナウイルスの感染リスク低減を図るため、空調設備の整備を行う。							
■ 実施状況 シルクミュージアム ・空調換気設備改修工事 ・展示室 ・事業費 【対象者】 施設利用者 【決算内訳】 展示室空調機器入替え 事業費 17,380 千円 空冷式ヒートポンプチャラー：1 台、給気ファン：1 台、排気ファン：2 台（内、1 台は展示室に新設）	■ 成果目標 来場者が安心してシルクミュージアムに入館し見学ができる。R5 入館者数：500 人増 /R1 比（R1：3,526 人）						
■ 成果 空調換気設備の入替えを行い、換気機能の強化を図り、安心して観覧していただけるようになった。	■ 事業期間 令和4年9月～令和5年3月 ■ 担当部署 産業部 農林課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.9 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 中央アルプス魅力体感事業		予 算 額	3,000,000 円
		決 算 額	1,527,160 円
		臨時交付金充当額	1,527,160 円
■ 目的 中央アルプスの国定公園指定を契機に、多くの市民の皆さんに地元の財産である「中央アルプス」に親しんでもらうため、ロープウェイ代金の利用補助を行い、気軽に千畳敷カールまで足を運んでもらい、その壮大さや魅力を体感する機会をつくる。 多くの市民が利用することで、駒ヶ根ファンを増やし、自らが広報マンとして市の魅力を発信してもらうことが期待できる。			
■ 実施状況 大人（高校生以上）：割引額 1,540 円（中ア観光独自割含む）、利用料金 1,000 円 小学生以下：割引額 全額（1,260 円）、利用料金 0 円 中学生：割引額 全額（2,540 円）、利用料金 0 円 【対象者】 駒ヶ根市民限定 【決算内訳】 ロープウェイ割引補助 1,365,020 円 事務費（印刷代） 162,140 円			■ 成果目標 市民利用者数： 2,200 人 内訳：大人 1300 人（20 歳以上人口の 5%）、小学生 500 人、中学生 200 人、高校生 200 人
■ 成果 市民利用者数：1,246 人 内訳：大人 1,059 人、小学生 132 人、中学生 37 人、高校生 18 人 全体利用率 56.6% 子供に体験させたい家庭が多く、小学生の利用が増えた。		■ 事業期間 令和4年6月～令和5年2月	
		■ 担当部署 産業部 商工観光課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.10 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 文化センター空調設備設置・更新工事	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>14,630,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>11,971,740 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>11,971,740 円</td></tr> </table>	予 算 額	14,630,000 円	決 算 額	11,971,740 円	臨時交付金充当額	11,971,740 円
予 算 額	14,630,000 円						
決 算 額	11,971,740 円						
臨時交付金充当額	11,971,740 円						
■ 目的 様々な講座や研修などで使用される施設における新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減及び環境改善のため、空調設備の新設・更新の整備を行う。							
■ 実施状況 ○講習室・集会室 更新 ○料理実習室 新設 【対象者】 文化センター施設利用者 【決算内訳】 実施設計 498,300 円 工事監理 253,440 円 工事 11,220,000 円	■ 成果目標 エアコン設置により施設利用者が快適に生涯学習が実施できる。 R5 講習・集会室及び調理室利用者数：1,000 人増/R1 比（R1：6,391 人）						
■ 成果 以前より、利用者からエアコン設置要望が多数あったため、今後エアコン設置したことを広報し、利用促進が期待できる。	■ 事業期間 令和4年5月～令和4年11月 ■ 担当部署 教育委員会 社会教育課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和４年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（当初）

No.11 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 文化センタートイレ改修工事	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>13,431,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>15,840,880 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>15,840,880 円</td></tr> </table>	予 算 額	13,431,000 円	決 算 額	15,840,880 円	臨時交付金充当額	15,840,880 円
予 算 額	13,431,000 円						
決 算 額	15,840,880 円						
臨時交付金充当額	15,840,880 円						
■ 目的 施設利用者に対する和式トイレ使用後に含まれるウイルス類の飛散を防ぎ、利用者の安心・安全を確保する。							
■ 実施状況 総合文化センターの和式トイレ（２７器）を蓋付きの洋式トイレに改修し、洋式トイレ（１７器）は温水洗浄便座に改修し、汚物からのウイルスの飛散を防ぎ、ウイルス感染対策を行う。 【対象者】 文化センター施設利用者 【決算内訳】 実施設計 155,320 円 工事監理 318,560 円 工事 15,367,000 円	■ 成果目標 施設利用者（特に身障者や高齢者）が安心して利用できる。R5 総合文化センター利用者数：R1 同数（R1：134,000 人）						
■ 成果 文化センターは高齢者の利用が多く不安の声があったが、コロナ禍でのイベントで安心して利用できた。	■ 事業期間 令和４年６月～令和５年２月 ■ 担当部署 教育委員会 社会教育課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第1号）

No.12 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 稲作農家経営支援事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>16,750,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>16,571,600 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>16,571,600 円</td></tr> </table>	予 算 額	16,750,000 円	決 算 額	16,571,600 円	臨時交付金充当額	16,571,600 円
予 算 額	16,750,000 円						
決 算 額	16,571,600 円						
臨時交付金充当額	16,571,600 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や飲食店の休業・時短営業などにより、外食・中食事業者向けの 米の販売数量が激減し、米の在庫数量が増大したことに伴い、大幅な米価下落を招いている。 また、燃油や生産資材の高騰は、収入保険等に反映されず、農業経営に大きな影響を及ぼしている。 コロナ後に向けて、営農意欲が継続できるよう稲作農家を支援する。							
■ 実施状況 【交付単価】 10a 当たり4,500円 【対象面積】 ①472 ha ②令和3年度の水稲作付面積から自家消費相当分として一律10アールを控除した面積 ③自発的な需給調整推進の観点から、対象とする水稲面積は目安値相当面積を上限とする 【対象者】 ①10a 以上水稲を作付した農業者 980 戸 ②駒ヶ根市に住所を有する農業者 ③引き続き営農を継続すること 等要件あり 【決算内訳】 支援額 16,571,600 円、支援件数 543 経営体	■ 成果目標 水稲農業者支援者数：980 経営体						
■ 成果 543 経営体へ支援を行い、米価下落への不安を払拭することができた。	■ 事業期間 令和4年4月～令和4年6月 ■ 担当部署 産業部 農林課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第1号）

No.13 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 畜産農家経営支援事業		予 算 額	1,500,000 円
		決 算 額	1,455,000 円
		臨時交付金充当額	1,455,000 円
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業等の畜産物の需要減、コロナ禍からの経済回復基調に伴う穀物の需要増と、原油高等物流コストの増加による輸入配合飼料の高騰などの影響を受けた畜産農家の経営を支援する。			
■ 実施状況 【交付単価】 ①牛1頭あたり 5,000円 ②上限額 500,000円 【交付対象】 市内で飼育している牛 【対象者】 駒ヶ根市に住所を有する畜産農家 10戸 【決算内訳】 支援額 1,455千円 支援件数 8経営体			■ 成果目標 畜産農業者支援者数：10経営体
■ 成果 8経営体へ支援を行い、輸入配合飼料の高騰などの影響を受けた畜産農家の経営をサポートした。		■ 事業期間 令和4年4月～令和4年5月 ■ 担当部署 産業部 農林課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第1号）

No.14 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 中小事業者応援金	予 算 額 64,000,000 円 決 算 額 63,750,000 円 臨時交付金充当額 ---円
■ 目的 度重なる新型コロナウイルス感染症の第6波の到来により、経営に大きな影響を受けている事業者に対して経営支援のための応援金を給付する。 ■ 実施状況 1. 1 事業者あたり支給額：法人 20 万円、個人 10 万円 2. 新型コロナウイルス拡大防止協力金（県）受給者： （申請受付2月下旬頃～）法人 10 万円、個人 5 万円 3. 上記1～2を除く令和3年4月以降の創業者： 法人 10 万円、個人 5 万円 【対象者】 市内に本社があり、令和4年1月～3月のいずれかの月と、令和元年～令和3年同月の売上高の比較で 20%以上減少した中小事業者（個人事業主含む） 【決算内訳】 支給額 20 万円 208 事業者 41,600 千円 支給額 10 万円 181 事業者 18,100 千円 支給額 5 万円 81 事業者 4,050 千円 ■ 成果目標 新型コロナウイルス感染症の第6波の到来により、経営に大きな影響を受けている事業者に対して事業継続の支援を行う。	
■ 成果 470 事業所の事業継続の支援となった。	■ 事業期間 令和4年4月～令和4年8月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第3号）

No.15 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 生活困窮者自立支援金支給事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>3,150,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>2,493,708 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>---円</td></tr> </table>	予 算 額	3,150,000 円	決 算 額	2,493,708 円	臨時交付金充当額	---円
予 算 額	3,150,000 円						
決 算 額	2,493,708 円						
臨時交付金充当額	---円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、緊急小口資金等の特例貸付の申請期限を延長してきた一方、貸付限度額に達するなどの事情で特例貸付を利用できない困窮世帯が存在する。こうした世帯に対する支援策として自立支援金を支給する。 ■ 実施状況 支給額（月額）：単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円 支給期間：3か月＋再支給3か月（申請受付は6月末まで） 【対象者】 緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯で、以下の要件を満たす者 ◎収入：①市民税均等割非課税額の1/12＋②住宅扶助基準額 以下 ◎資産：預貯金が①の6倍以下（ただし100万円以下） ◎求職等：ハローワークでの相談や応募・面接等 【決算内訳】 単身世帯：60千円×3月×8世帯＝1,440千円 2人世帯：80千円×3月×4世帯＝960千円 3人以上世帯：100千円×3月×2世帯＝600千円 支援金計：3,000千円 事務費：150千円 ■ 成果目標							
■ 成果 13世帯に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	■ 事業期間 令和3年7月～令和4年9月 ■ 担当部署 民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和４年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第３号）

No.16 【新しい生活様式のための対策】		予 算 額	10,300,000 円
ふるさとの家施設改修事業		決 算 額	9,510,820 円
		臨時交付金充当額	9,510,820 円
■ 目的 懐かしい昭和の雰囲気の外観はそのままに、ウィズコロナやアフターコロナを見据え、様々な世代の皆さんが、研修会や体験、リモートワークなどで利用し、フリースペースとして一般に貸出ができるよう体験室のリノベーションを行う。			
■ 実施状況 駒ヶ根ふるさとの家 体験室 ・改修工事（照明器具交換、プロジェクター・スクリーン設置、遮光ロールカーテン設置、カウンター改修等） ・備品購入（テーブル、チェア等家具購入１式） 【対象者】 施設利用者及び市民 【決算内訳】 駒ヶ根ふるさとの家 体験室 改修工事：６，９９６千円 （照明器具交換、プロジェクター・スクリーン設置、遮光ロールカーテン設置、カウンター改修 等） 備品購入：２，５１５千円 （テーブル、チェア等家具購入１式）			■ 成果目標 平時の体験室（フリースペース）利用者数：５００人/年増加
■ 成果 研修会や体験、リモートワークなどで利用していただけるように改修を行った。また、併せて、テーブル、チェア等家具の備品整備を行った。		■ 事業期間 令和４年７月～令和５年２月	
		■ 担当部署 産業部 農林課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.17-1 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （ひとり親世帯分）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>19,388,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>15,688,901 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>---円</td></tr> </table>	予 算 額	19,388,000 円	決 算 額	15,688,901 円	臨時交付金充当額	---円
予 算 額	19,388,000 円						
決 算 額	15,688,901 円						
臨時交付金充当額	---円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。							
■ 実施状況 以下の対象者①～③に対して児童1人当たり5万円を支給 ※対象者①積極支給、対象者②申請による支給 【対象者】 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない者 ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている者 【決算内訳】 給付金：18,500 千円（50 千円×370 件） 事務費： 888 千円	■ 成果目標						
■ 成果 303 件に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	■ 事業期間 令和4年6月～令和5年2月						
	■ 担当部署 民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.17-2 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （ひとり親世帯以外分）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>18,000,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>15,385,785 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>---円</td></tr> </table>	予 算 額	18,000,000 円	決 算 額	15,385,785 円	臨時交付金充当額	---円
予 算 額	18,000,000 円						
決 算 額	15,385,785 円						
臨時交付金充当額	---円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。 ■ 実施状況 以下の対象者①及び②に対して児童1人当たり5万円を支給 ※対象者①積極支給、対象者②申請による支給 【対象者】 ①令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ②対象児童（令和4年3月31日時点で18歳未満の子（障害児については20歳未満）の養育者であって、以下のいずれかに該当する者 ・令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者 【決算内訳】 給付金：12,900千円（50千円×258件） 事務費： 2,485千円 ■ 成果目標							
■ 成果 258件に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	■ 事業期間 令和4年7月～令和5年2月 ■ 担当部署 民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.18-1 【市民の生活維持及び下支えのための対策】		予 算 額	1,000,000 円
生活困難者生活支援特別給付金事業（住民税非課税世帯分）		決 算 額	1,760,000 円
		臨時交付金充当額	---円
■ 目的 生活困難者の生活を支援するため、原油価格・物価高騰分を国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」に上乗せし、対象世帯へ支給する。			
■ 実施状況 国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」対象者①及び②に 5,000 円を上乗せして支給 （ただし、令和3年度の原油価格高騰対策事業における生活支援特別給付事業の給付金を受給した者を除く） ※対象者①積極支給、対象者②申請による支給 【対象者】 国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」対象者 ①住民税非課税世帯 同一世帯の全員が、令和3・4年度分の住民税の均等割が非課税世帯 ②家計急変世帯 令和3年1月以降①と同水準相当 ※申請による給付 【決算内訳】 給付金：1,760 千円（352 世帯×5 千円）			■ 成果目標 給付金支給者数 （目標：9 割以上） 住民税非課税世帯 分：180 世帯以上 低所得の子育て世帯 分：600 件以上
■ 成果 352 世帯に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。		■ 事業期間 令和4年7月～令和5年3月	
		■ 担当部署 民生部 福祉課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.18-2 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 生活困難者生活支援特別給付金事業（低所得の子育て世帯分）	予 算 額 6,700,000 円 決 算 額 5,610,000 円 臨時交付金充当額 ---円
■ 目的 生活困難者の生活を支援するため、原油価格・物価高騰分を国の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」に上乗せし、対象世帯へ支給する。	
■ 実施状況 令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金受給者 ※児童1人あたり10千円を上乗せして支給 【対象者】 令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金受給者 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者 等 ②令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 等 【決算内訳】 給付金：5,610千円（10千円×561件） ①ひとり親世帯（303件） ②ひとり親世帯以外分（258件）	■ 成果目標 給付金支給者数 （目標：9割以上） 住民税非課税世帯分：180世帯以上 低所得の子育て世帯分：600件以上
■ 成果 561件に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	■ 事業期間 令和4年6月～令和5年3月 ■ 担当部署 民生部 福祉課

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.19 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 宿泊施設利用促進事業（駒ヶ根お宿割「第2弾」）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>50,000,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>54,921,450 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>54,921,450 円</td></tr> </table>	予 算 額	50,000,000 円	決 算 額	54,921,450 円	臨時交付金充当額	54,921,450 円
予 算 額	50,000,000 円						
決 算 額	54,921,450 円						
臨時交付金充当額	54,921,450 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染拡大により大きく落ち込んだ旅行需要の早期回復と地域の観光消費喚起を目的に、旅行者に対し市内宿泊施設における宿泊代金の割引、及び飲食店等で使えるクーポン券の配布を行う。							
■ 実施状況 市内の宿泊施設利用者を対象に 3,000 円の割引、及び 1,500 円の観光クーポンの配布。 割引対象施設：市内宿泊施設、観光クーポン券利用施設：市内飲食店、土産物店など 宿泊代金割引額：1 人 1 泊 3,000 円（連泊の場合は、最大 2 泊を上限とする。） 観光クーポン券：1 人 1 泊 1,500 円 分 抽選会：お宿割利用者へ特産品が当たる抽選会への応募用紙を渡し、「駒ヶ根ファン」の獲得を目指す。 【対象者】 市内の宿泊施設を利用(宿泊)した長野県民及び近隣県民 ※近隣県民：群馬県、埼玉県、新潟県、富山県、石川県、山梨県、福井県、愛知県、三重県（「信州割 SPECIAL 宿泊割」同じ） 【決算内訳】 宿泊費割引補助（17 事業者）36,431,830 円 観光クーポン券（81 事業者）17,869,000 円 事務費（広告代、印刷代） 620,620 円	■ 成果目標 宿泊割引適用、観光クーポン配布件数：16,000 件 参加事業者数：宿泊施設 15 施設以上、飲食店等 50 店以上						
■ 成果 宿泊割引適用 12,151 件、宿泊割引利用率 81.0%、観光クーポン券利用率 79.4% お宿割がきっかけで初来訪した人、リピーターになった人が増えた。また、信州割（全国旅行支援）と併用可にしたことで利用者の満足度がさらに向上した。	■ 事業期間 令和4年7月～令和5年2月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第4号）

No.20 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 小中学校校外活動バス利用補助事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>5,000,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>2,454,002 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>2,454,002 円</td></tr> </table>	予 算 額	5,000,000 円	決 算 額	2,454,002 円	臨時交付金充当額	2,454,002 円
予 算 額	5,000,000 円						
決 算 額	2,454,002 円						
臨時交付金充当額	2,454,002 円						
■ 目的 ウィズコロナの状況下で感染症防止対策を図り、児童・生徒が安心して校外活動を行うことを目的に、バス移動時の密を避けるため、民間バスの利用に補助する。							
■ 実施状況 バス移動時の密状態を回避するため民間バスを活用して感染症防止対策を図り、安心・安全に学校行事を推進する。 【対象者】 小中学校の児童・生徒・職員 【決算内訳】 【貸切バス代】 小学校 2,287 千円 中学校 167 千円 合計 2,454 千円	■ 成果目標 民間バス利用回数： 65 回以上（目標： 8 割以上）						
■ 成果 校外活動に係る経費の保護者負担軽減となった。	■ 事業期間 令和4年7月～令和5年3月						
	■ 担当部署 教育委員会 子ども課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.21 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 介護・障がい福祉サービス事業支援金交付事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>6,700,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>6,800,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>6,800,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	6,700,000 円	決 算 額	6,800,000 円	臨時交付金充当額	6,800,000 円
予 算 額	6,700,000 円						
決 算 額	6,800,000 円						
臨時交付金充当額	6,800,000 円						
■ 目的 コロナ禍での原油価格や物価の高騰の影響を受ける介護・障がい福祉サービス事業者が安心してサービスを提供できるよう支援金を交付する。							
■ 実施状況 ①事業者の提供サービス数に応じて交付する。 1～2サービス：10万円 3～4サービス：20万円 5サービス以上：30万円 ②入浴サービス実施事業所は10万円を加算する。 【対象者】 市内に事業がある介護及び障がいサービス事業所 1～2サービス：27事業所 3～4サービス：6事業所 5サービス以上：4事業所 入浴サービス実施事業所：16事業所 【決算内訳】 1～2サービス：26事業所 260万円、3～4サービス：7事業所 140万円 5サービス以上：4事業所 120万円、入浴サービス実施事業所：16事業所 160万円	■ 成果目標 支援金交付事業者数：37事業者						
■ 成果 37事業者の経営支援になった。	<table> <tr> <td>■ 事業期間</td><td>令和4年8月～令和4年8月</td></tr> <tr> <td>■ 担当部署</td><td>民生部 福祉課</td></tr> </table>	■ 事業期間	令和4年8月～令和4年8月	■ 担当部署	民生部 福祉課		
■ 事業期間	令和4年8月～令和4年8月						
■ 担当部署	民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.22-1 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 市民生活応援券発行事業（生活困難者生活応援）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>35,096,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>32,683,528 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>32,684,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	35,096,000 円	決 算 額	32,683,528 円	臨時交付金充当額	32,684,000 円
予 算 額	35,096,000 円						
決 算 額	32,683,528 円						
臨時交付金充当額	32,684,000 円						
■ 目的 長引くコロナ禍や世界的な物価高・燃料高の影響を受けている生活困難者の支援のため、市内で幅広く使えるプレミアム付応援券を非課税世帯及び低所得の子育て世帯に配布する。							
■ 実施状況 支給内容： 応援券（全店共通券）10,000 円分 配布時期： 令和4年10月 利用期間： 令和4年10月21日～令和5年1月31日 【対象者】 駒ヶ根市に住所があり、「令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の支給を受けた者 【決算内訳】 応援券 10,000 円×3,159.6 件=31,596 千円 郵送費（簡易書留） 1,088 千円	■ 成果目標 応援券配布者数 （目標：9割以上） 住民税非課税世帯 分：2,430 世帯以上 低所得の子育て世帯 分：600 件以上						
■ 成果 支給を受けた世帯の生活の下支えになった。	■ 事業期間 令和4年10月～令和5年1月						
	■ 担当部署 民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.22-2 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 市民生活応援券発行事業（プレミアム付応援券（第4弾））	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>110,500,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>106,526,090 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>105,512,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	110,500,000 円	決 算 額	106,526,090 円	臨時交付金充当額	105,512,000 円
予 算 額	110,500,000 円						
決 算 額	106,526,090 円						
臨時交付金充当額	105,512,000 円						
■目的 長引くコロナ禍や燃料高・物価高の影響を受けている市民の生活支援や事業者の支援及び地域の消費喚起のため、プレミアム付応援券を発行する。							
■実施状況 ○次の市民生活応援券（プレミアム付応援券）を販売 販売総数：39,000 セット 374,000 千円 【デジタル券】 ① 地域専用券 14,000 円分を 10,000 円で販売（プレミアム率 40%） 11,500 セット ② 全店共通券 12,000 円分を 10,000 円で販売（プレミアム率 20%） 5,500 セット 【紙券】 ③ 地域専用券 7,000 円分を 5,000 円で販売（プレミアム率 40%） 15,000 セット ④ 全店共通券 6,000 円分を 5,000 円で販売（プレミアム率 20%） 7,000 セット 【対象者】 駒ヶ根市民 【決算内訳】 プレミアム分：91,521 千円、事務費：15,005 千円	■成果目標 販売総数：39,000 セット（完売） 参加事業者数：330 事業者以上						
■成果 利用金額 357,687,000 円、利用率 99.7%、購入者数 8,463 人、 販売総数 35,351 セット、参加事業者数 330 店舗 約 3 億 5700 万円以上を域外へ流出させずに、市内消費にまわすことができた。また、事業者アンケートの回答からも一定の効果があつた。 デジタル券の高齢者の購入割合が前回実施時より 5%増加。高齢者もデジタル券購入へと流れており、本事業を通じて地域の DX 化にも寄与した。	■事業期間 令和4年9月～令和5年1月 ■担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.23 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 コロナ禍における公衆浴場燃料高騰対策補助金交付事業		予 算 額	700,000 円
		決 算 額	400,000 円
		臨時交付金充当額	400,000 円
■ 目的 新型コロナウイルス感染症に伴う公衆浴場利用者の減少並びに燃料高騰の長期化により大きな影響を受けている市内の公衆浴場を営む者の経営安定を図るため、補助金を交付する。			
■ 実施状況 補助の概要：従来の補助金は、前年度との比較により交付する基準となっている。本事業は、燃料費の高止まりに対して対応するために新設する補助。 補助金の額：令和4年4月から12月までの間のボイラー燃料費の平均単価と令和2年基準単価との差額に応じて段階的に設定 81 を超え 90 円以下：10 万円、90 を超え 100 円以下：25 万円、100 を超え 110 円以下：40 万円、110 を超え 120 円以下：55 万円、120 円超：70 万円 公衆浴場設備改善事業等補助金交付要綱（昭和48年長野県告示第590号） 第2に規定する普通公衆 【対象者】 令和4年度12月までの燃料費平均単価が、令和2年度の燃料購入費平均単価の100分の110を超える場合 【決算内訳】 燃料高騰対策補助金：400,000 円			■ 成果目標 翌年度以降事業継続者数：1 事業者
■ 成果 新型コロナウイルス感染症に伴う公衆浴場利用者の減少並びに燃料高騰の長期化により大きな影響を受けている市内の公衆浴場を営む者の経営安定化が図られた。		■ 事業期間 令和5年1月～令和5年3月 ■ 担当部署 民生部 生活環境課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.24 【地域経済活性化及び需要喚起】 つれてってカードチャージアップ事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>6,300,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>5,467,260 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>2,517,260 円</td></tr> </table>	予 算 額	6,300,000 円	決 算 額	5,467,260 円	臨時交付金充当額	2,517,260 円
予 算 額	6,300,000 円						
決 算 額	5,467,260 円						
臨時交付金充当額	2,517,260 円						
■ 目的 長引くコロナ禍や燃料高・物価高の影響を受けている商店街等を支援するため、つれてってカード協同組合で実施する事業を支援し消費拡大を図るとともに、システムリニューアルに向けキャッシュレスの機運を高める。							
■ 実施状況 つれてってカードに現金 10,000 円以上をプリペイドチャージした場合に限り、3,000 円分の期間限定ポイントが付与される。（一人一回のみ） 【対象者】 駒ヶ根市民 【決算内訳】 期間限定ポイント分 5,168 千円 事務費 300 千円（広告料等）	■ 成果目標 プリペイドチャージ者数：2,000 人						
■ 成果 チャージ者数 1,733 人 ポイント発行額 2,329,144 円（103.3%） プリペイド入金件数 3,521 件（143.6%） プリペイド利用件数 10,527 件（101.8%） 新規発行枚数 151 枚（1.53 倍） ※カッコ内はいずれも前年同期比。 ポイント発行額は前年同期より増加し、コロナ禍で落ち込んだ売上の増加に寄与した。プリペイド入金件数・利用件数も前年同期より増加し、キャッシュレス化への機運の醸成につながった。	■ 事業期間 令和4年9月～令和5年1月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.25 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 地域生活交通事業者燃料価格高騰対策応援事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>1,600,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>1,600,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>1,600,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	1,600,000 円	決 算 額	1,600,000 円	臨時交付金充当額	1,600,000 円
予 算 額	1,600,000 円						
決 算 額	1,600,000 円						
臨時交付金充当額	1,600,000 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の長期化による利用者の減少に加えて、燃料価格の高騰により大きな影響を受けている地域生活交通事業者に対して、運行継続や経営基盤の安定に向けた支援を実施する。							
■ 実施状況 対象者 ①市内に本社又は営業所がある路線バス運行事業者 ②市内に本社がある貸切バス事業者 応援金額（上限 30 万円/社） ①② …市内の営業車両台数 10 台以上 30 万円、10 台未満 20 万円 ③市内に本社があるタクシー事業者 …営業車両台数 10 台以上 30 万円、10 台未満 10 万円 ④市内に本社がある運転代行業者 …一律 10 万円 【対象者】 バス/タクシー/代行 8 事業所 ①市内に本社又は営業所がある路線バス運行事業者 ②③④市内に本社がある貸切バス事業者・タクシー事業者、運転代行業者 【決算内訳】 応援事業者数 8 者、補助額 1,600 千円	■ 成果目標 倒産件数 0 件 事業継続 8 者						
■ 成果 路線バス運行事業者 2 者、貸切バス事業者 1 者、タクシー事業者 2 者、運転代行事業者 3 者 燃料価格の高騰が継続するなか、全ての地域生活交通事業者における事業継続につながった。	■ 事業期間 令和4年7月～令和4年9月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.26-1 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 学校・保育所等給食の物価高騰対策事業（学校給食分）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>3,727,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>3,725,683 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>3,358,796 円</td></tr> </table>	予 算 額	3,727,000 円	決 算 額	3,725,683 円	臨時交付金充当額	3,358,796 円
予 算 額	3,727,000 円						
決 算 額	3,725,683 円						
臨時交付金充当額	3,358,796 円						
■ 目的 コロナ禍での物価高騰が続く中、保護者負担を増額せずに、これまでどおりの栄養バランスや質、量を保った学校給食を実施するため、高騰する食材の値上がり分を支援する。							
■ 実施状況 食材の値上がり分（3%程度）の給食費を公費負担 （令和4年度学校給食費単価：小学生 275 円/食、中学生 315 円/食） 【対象者】 小中学校の児童・生徒・教職員 【決算内訳】 ・赤穂学校給食センター1,953 千円（赤穂小学校・赤穂中学校 1,422 人） ・赤穂南学校給食センター1,138 千円（赤穂東小学校・赤穂南小学校 883 人） ・竜東学校給食センター636 千円（中沢小学校・東伊那小学校・東中学校 471 人） 合計 3,727 千円	■ 成果目標 本交付金支援による 学校給食日数：140 日以上（7～3月）						
■ 成果 物価高騰の影響が続く中、保護者負担を増額することなく、栄養バランスや質、量を保った給食を提供することができた。	<table> <tr> <td>■ 事業期間</td><td>令和4年7月～令和5年3月</td></tr> <tr> <td>■ 担当部署</td><td>教育委員会 子ども課</td></tr> </table>	■ 事業期間	令和4年7月～令和5年3月	■ 担当部署	教育委員会 子ども課		
■ 事業期間	令和4年7月～令和5年3月						
■ 担当部署	教育委員会 子ども課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）

No.26-2 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 学校・保育所等給食の物価高騰対策事業（保育所分等）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>1,447,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>1,447,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>1,447,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	1,447,000 円	決 算 額	1,447,000 円	臨時交付金充当額	1,447,000 円
予 算 額	1,447,000 円						
決 算 額	1,447,000 円						
臨時交付金充当額	1,447,000 円						
■ 目的 コロナ禍で物価高騰が続く中、保護者負担を増額せずに保育園等の現在の給食水準を維持するため、高騰する食材費の増額分を支援する。							
■ 実施状況 食材の値上がり分（3%程度）を公費負担 【対象者】 ・市内保育園、幼稚園 ・園児、保護者 【決算内訳】 ・公立保育所 1,014 千円（北割保育園、美須津保育園、赤穂保育園、飯坂保育園、経塚保育園、すずらん保育園、中沢保育園、東伊那保育園） ・公立幼稚園 95 千円（赤穂南幼稚園、下平幼稚園） ・つくし園 38 千円 ・私立保育園・幼稚園 300 千円（桜ヶ丘保育園、福岡保育園、聖マルチン幼稚園） ・合計 1,447 千円	■ 成果目標 支援数：3 園						
■ 成果 物価高騰の影響により食材の質を落とすことなく、保護者負担を増額せずに給食を提供することができた。	■ 事業期間 令和4年7月～令和5年3月 ■ 担当部署 教育委員会 子ども課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第6号）

No.27 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 肥料・燃料・飼料価格高騰対策支援事業（肥料高騰対策農家支援分）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>32,340,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>24,930,400 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>24,930,400 円</td></tr> </table>	予 算 額	32,340,000 円	決 算 額	24,930,400 円	臨時交付金充当額	24,930,400 円
予 算 額	32,340,000 円						
決 算 額	24,930,400 円						
臨時交付金充当額	24,930,400 円						
■ 目的 コロナ禍において農業用資材や燃油などの価格高騰による農業経営への影響を緩和し、農業者の営農意欲が継続するよう支援します。							
■ 実施状況 1.肥料高騰対策農家支援事業 市内在住個人又は市内に事務所を有する法人で、令和3年分確定申告に記載のある肥料費の20%分。又は、令和4年から就農した認定新規就農者等については令和4年分の確定申告等により5千円～500千円支援 2.施設型農家経営支援事業 市内で施設型農業を営む経営体で、加温機が設置してある施設面積により50千円～300千円支援 3.畜産農家経営支援事業 市内で牛を飼育している農家で、牛1頭あたり5千円支援（限度額500千円） 4.事務費 230千円（封筒印刷50千円、郵送料180千円） 【対象者】 ①市内に住所を有する農家または市内に主たる事務所を有する農業法人で令和3年分の確定申告等において農業所得がある者 ②令和4年から就農した認定新規就農者等 【決算内訳】 1.肥料高騰対策農家支援事業 事業費：15,900千円、2.施設型農家経営支援事業 事業費：5,930千円 3.畜産農家経営支援事業 事業費：2,870千円、4.事務費 230千円（封筒印刷50千円、郵送料180千円）	■ 成果目標 支援数：550 農業事業者、36 施設型農業事業者、10 畜産農業事業者						
■ 成果 農家肥料高騰対策支援：277経営体、施設型農家燃油高騰対策支援：33経営体、畜産農家経営支援：6経営体	■ 事業期間 令和4年9月～令和5年2月 ■ 担当部署 産業部 農林課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第6号）

No.28 【新しい生活様式のための対策】 市立図書館閲覧用机増設事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>1,180,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>1,162,920 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>1,162,920 円</td></tr> </table>	予 算 額	1,180,000 円	決 算 額	1,162,920 円	臨時交付金充当額	1,162,920 円
予 算 額	1,180,000 円						
決 算 額	1,162,920 円						
臨時交付金充当額	1,162,920 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的に、市立図書館に閲覧用机を増設し、利用者の利便性を図る。							
■ 実施状況 市立図書館に閲覧用机（8台）を増設する。 ・閲覧用机（8台）、椅子購入（8脚） ・コンセント増設工事 【対象者】 市立図書館施設利用者 【決算内訳】 ・閲覧用机（8台）、椅子購入（8脚） 909,920 円 ・コンセント増設工事 253,000 円	■ 成果目標 図書貸出数： （R3）18.3万冊⇒ （R5）19.2万冊 （5%増加） 利用者数：（R 3）33,592人 ⇒5%以上増						
■ 成果 利用者数：（R 3）33,592人⇒35,861人 利用者の声：「満席が増え、使いたい時にいつでも使えるようになりありがたい」「コンセントがついていて、電源が使えるのでありがたい。」「パーティションで区切られており、プライバシーが守られる。」と意見を聞き取り調査。	■ 事業期間 令和4年9月～令和4年10月 ■ 担当部署 教育委員会 社会教育課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第9号）

No.29 【市民の生活維持及び下支えのための対策】

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（国）

予 算 額 163,084,000 円

決 算 額 136,491,000 円

臨時交付金充当額 ---円

■ 目的

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯あたり5万円を支給する。

■ 実施状況

①住民税非課税世帯

同一世帯の全員が、令和4年度分住民税均等割が非課税世帯

②家計急変世帯

令和4年1月以降①と同水準相当※申請による給付

【対象者】

住民税非課税世帯及び家計急変世帯

3,200世帯（見込）

【決算内訳】

事業費 2,661世帯（①2,618世帯＋②:43世帯）×5万円＝133,050千円

事務費（人件費、需用費、振込手数料、情報センター負担金等）3,441千円

■ 成果目標

■ 成果

2,661世帯に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。

■ 事業期間 令和4年12月～令和5年3月

■ 担当部署 民生部 福祉課

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第9号）

No.30 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 生活困窮世帯緊急支援金（県）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>42,205,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>23,831,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>---円</td></tr> </table>	予 算 額	42,205,000 円	決 算 額	23,831,000 円	臨時交付金充当額	---円
予 算 額	42,205,000 円						
決 算 額	23,831,000 円						
臨時交付金充当額	---円						
■ 目的 国の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の支給対象とならない生活困窮者に対して、物価上昇により生じる経済的負担を軽減するため、1世帯あたり3万円を支給する。							
■ 実施状況 ①令和4年度住民税所得割が非課税世帯 ②家計急変世帯 令和4年1月以降①と同水準相当※申請による給付 【対象者】 住民税非課税世帯及び家計急変世帯 1,300世帯（見込） 【決算内訳】 事業費 718世帯（①:713世帯＋②:5世帯）×3万円＝21,540千円 事務費 （人件費、需用費、振込手数料、情報センター負担金等）2,291千円	■ 成果目標						
■ 成果 718世帯に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	<table> <tr> <td>■ 事業期間</td><td>令和5年1月～令和5年3月</td></tr> <tr> <td>■ 担当部署</td><td>民生部 福祉課</td></tr> </table>	■ 事業期間	令和5年1月～令和5年3月	■ 担当部署	民生部 福祉課		
■ 事業期間	令和5年1月～令和5年3月						
■ 担当部署	民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第9号）

No.31 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 生活困難者生活支援特別給付金（市）	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>26,000,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>14,360,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>14,360,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	26,000,000 円	決 算 額	14,360,000 円	臨時交付金充当額	14,360,000 円
予 算 額	26,000,000 円						
決 算 額	14,360,000 円						
臨時交付金充当額	14,360,000 円						
■ 目的 物価高騰の影響が大きい生活困難世帯を支援するため、県の「生活困窮世帯緊急支援金」に上乘せし、対象1世帯あたり2万円を支給する。							
■ 実施状況 県の「生活困窮世帯緊急支援金」の対象1,300世帯（見込）×20千円 No.30 事業の上乘せ 【対象者】 「生活困窮世帯緊急支援金」の対象世帯 1,300世帯（見込） 【決算内訳】 事業費 718世帯（①:713世帯＋②:5世帯）×2万円＝14,360千円	■ 成果目標 給付金支給者数 （目標：9割以上） 1,170世帯以上						
■ 成果 718世帯に支給を行い、その方の生活の下支えにつながった。	■ 事業期間 令和5年1月～令和5年3月 ■ 担当部署 民生部 福祉課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第9号）

No.32 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 宿泊施設利用促進事業（信州こまがねお宿割 2022）追加継続分	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>22,500,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>No.19 に含む</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>---円</td></tr> </table>	予 算 額	22,500,000 円	決 算 額	No.19 に含む	臨時交付金充当額	---円
予 算 額	22,500,000 円						
決 算 額	No.19 に含む						
臨時交付金充当額	---円						
■ 目的 令和4年9月より開始した「信州こまがねお宿割 2022」は、好評により利用宿泊数の上限に達した宿泊施設があるなどの経済効果があった。そこで、さらに新型コロナウイルス感染拡大により大きく落ち込んだ旅行需要の早期回復と地域の観光消費喚起を促すため、旅行者に対する宿泊代金などの割引事業を継続する。 ■ 実施状況 市内の宿泊施設利用者を対象に 3,000 円の割引と 1,500 円の観光クーポンの配布。 割引対象施設：市内宿泊施設、観光クーポン券利用施設：市内飲食店、土産物店など 宿泊代金割引額：1 人 1 泊 3,000 円（連泊の場合は、最大 2 泊を上限とする。） 観光クーポン券：1 人 1 泊 1,500 円 分 【対象者】 ・市内の宿泊施設に宿泊した日本国内に在住する人 ・新型コロナウイルスワクチン 3 回接種済などの条件を満たす人 （「信州割 SPECIAL（全国旅行支援）」と同じ） 【決算内訳】 No.19 と同様 宿泊費割引補助（17 事業者） 36,431,830 円 観光クーポン券（81 事業者） 17,869,000 円 事務費（広告代、印刷代） 620,620 円 ■ 成果目標 宿泊割引適用、観光クーポン配布件数：16,000 件 参加事業者数：宿泊施設 15 施設以上、飲食店等 50 店以上							
■ 成果 No.19 と同様 宿泊割引適用 12,151 件、宿泊割引利用率 81.0%、観光クーポン券利用率 79.4% お宿割がきっかけで初来訪した人、リピーターになった人が増えた。また、信州割（全国旅行支援）と併用可にしたことで利用者の満足度がさらに向上した。	■ 事業期間 令和4年11月～令和5年2月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第10号）

No.33 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 原油価格・物価高騰等に対応した事業者支援 指定管理者施設に対する支援金	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>15,865,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>15,865,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>15,865,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	15,865,000 円	決 算 額	15,865,000 円	臨時交付金充当額	15,865,000 円				
予 算 額	15,865,000 円										
決 算 額	15,865,000 円										
臨時交付金充当額	15,865,000 円										
■ 目的 原油物価高等により施設管理に大きな影響が生じており、かつ営業を伴う指定管理者に対して、燃料費等の高騰対策として支援金を交付する。 ■ 実施状況 燃油・電気料金等の高騰分として当初予算額と年度末見込額の差額の 2/3 を支援する。 【対象者】 （公社）青年海外協力協会、（一社）駒ヶ根観光協会、駒ヶ根リゾートマネジメント（株）、（株）大成 【決算内訳】 <table> <tr> <td>駒ヶ根ふるさとの家</td><td>1,633 千円</td></tr> <tr> <td>駒ヶ根ファームス</td><td>2,200 千円</td></tr> <tr> <td>森と水のアウトドア体験広場</td><td>52 千円</td></tr> <tr> <td>駒ヶ根キャンプセンター</td><td>871 千円</td></tr> <tr> <td>こまくさの湯</td><td>11,109 千円</td></tr> </table> ■ 成果目標 支援により R5 年度も休業することなく業務を継続している：14 施設		駒ヶ根ふるさとの家	1,633 千円	駒ヶ根ファームス	2,200 千円	森と水のアウトドア体験広場	52 千円	駒ヶ根キャンプセンター	871 千円	こまくさの湯	11,109 千円
駒ヶ根ふるさとの家	1,633 千円										
駒ヶ根ファームス	2,200 千円										
森と水のアウトドア体験広場	52 千円										
駒ヶ根キャンプセンター	871 千円										
こまくさの湯	11,109 千円										
■ 成果 本支援事業を活用することで、原油価格の高騰により大きな影響を受けている指定管理者が休業することなく業務を継続することができた。	<table> <tr> <td>■ 事業期間</td><td>令和5年1月～令和5年2月</td></tr> <tr> <td>■ 担当部署</td><td>産業部 農林課 商工観光課</td></tr> </table>	■ 事業期間	令和5年1月～令和5年2月	■ 担当部署	産業部 農林課 商工観光課						
■ 事業期間	令和5年1月～令和5年2月										
■ 担当部署	産業部 農林課 商工観光課										

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第10号）

No.34 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 宿泊施設等事業者原油価格・物価高騰対策応援事業		予 算 額	9,000,000 円
		決 算 額	4,800,000 円
		臨時交付金充当額	4,800,000 円
■ 目的 燃油・物価高騰等の影響に加え、売上げが減少している宿泊事業者等の経営を支援するため、宿泊定員数に応じて補助金を支給する。			
■ 実施状況 事業内容：令和4年6～8月のいずれかの月売上高が過年度同月比20%以上減少した事業者で、宿泊定員数に応じて補助する。 【対象者】 市内宿泊施設及び日帰り温泉施設 29 施設 （宿泊施設 27 施設・日帰り温泉施設 2 施設） 【決算内訳】 事業費内訳 10人未満：200,000 円（2 施設）、10人以上 30人未満：400,000 円（2 施設）、30人以上50人未満：600,000 円（2 施設）、50人以上100人未満：2,000,000 円（5 施設）、100人以上：1,000,000 円（2 施設）、日帰り温泉施設：500,000 円（2 施設）、R4.12 創業：100,000 円（1 施設）			■ 成果目標 支援事業者数：30 事業者
■ 成果 原油価格の高騰に加えコロナ禍で売上げが減少している宿泊事業者等に対して本支援事業を活用してもらうことで、地域観光の担い手として、事業継続に努めていただくことができた。		■ 事業期間 令和5年1月～令和5年2月	
		■ 担当部署 産業部 商工観光課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第10号）

No.35 【市民の生活維持及び下支えのための対策】 修学旅行等のキャンセル料支援事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>712,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>428,400 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>428,400 円</td></tr> </table>	予 算 額	712,000 円	決 算 額	428,400 円	臨時交付金充当額	428,400 円
予 算 額	712,000 円						
決 算 額	428,400 円						
臨時交付金充当額	428,400 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により修学旅行等が中止になり、キャンセル料等が発生した場合において、保護者負担となる経費を補助し、保護者の経済的な支援を行う。							
■ 実施状況 新型コロナウイルス感染拡大の影響から修学旅行の中止等により、キャンセル料等が発生した場合において、各中学校（1校）が子ども課に申請することで、必要額の補助を行う。 【対象者】 市内中学校（生徒の保護者） 【決算内訳】 宿泊キャンセル料 429 千円	■ 成果目標 支援数：5 件						
■ 成果 宿泊地を変更したことに伴いキャンセル料が発生し、保護者負担が発生していたが、この交付金でキャンセル料を支援することで保護者負担の軽減が図られた。	■ 事業期間 令和4年12月～令和5年2月 ■ 担当部署 教育委員会 子ども課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第10号）

No.36 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】		予 算 額	1,300,000 円
私立保育園・幼稚園エネルギー価格高騰支援事業		決 算 額	1,300,000 円
		臨時交付金充当額	1,300,000 円
■ 目的 燃油・電気料金高騰等の影響を受け、高騰分を保育料に転嫁しない私立保育園・幼稚園の経営を支援するため、燃料費等の高騰対策として支援金を交付する。			
■ 実施状況 各月初日に在籍している園児の年間平均数に応じて、燃油・電気料金高騰分のうち一部を支援する。 【対象者】 市内私立幼稚園・保育園 【決算内訳】 福岡保育園 480 千円 桜ヶ丘保育園 480 千円 聖マルチン幼稚園 340 千円			■ 成果目標 支援数：3 園
■ 成果 燃油・電気料金の高騰の影響を受けることなく園運営を行うことができた。		■ 事業期間 令和4年12月～令和5年3月	
		■ 担当部署 教育委員会 子ども課	

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第11号）

No.37 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 貨物運送事業者原油価格高騰対策応援金	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>6,320,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>4,900,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>4,900,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	6,320,000 円	決 算 額	4,900,000 円	臨時交付金充当額	4,900,000 円
予 算 額	6,320,000 円						
決 算 額	4,900,000 円						
臨時交付金充当額	4,900,000 円						
■ 目的 新型コロナウイルス感染症の長期化と原油価格の高騰により大きな影響を受けている運送事業者の事業継続や雇用を維持し、地域経済を支える重要な社会インフラである物流を維持するため、市内で貨物自動車運送業を営む事業者に対し支援する。							
■ 実施状況 1.対象者：市内に本社又は営業所を置く中小事業者で、貨物自動車運送事業法に規定する一般貨物自動車運送事業又は貨物軽自動車運送事業を営んでいる者 2.対象車両：貨物自動車運送事業法に規定する事業用自動車（緑ナンバー、黒ナンバーで、使用の本拠の位置が市内のものに限る） 【※対象外】①被けん引自動車など原動機を有しない車両②霊柩、一般廃棄物収集運搬など用途を限定して使用する車両 3.応援金額：一般貨物自動車運送事業 50,000 円/1 台、貨物軽自動車運送事業 30,000 円/1 台 4.交付上限台数：同一事 【対象者】 ※北陸信越運輸局 長野運輸支局確認（R4.11.14 現在） ・一般貨物自動車運送業（本社）3 社 135 台 （営業所）3 社 20 台 ・貨物軽自動車運送事業（本社）38 社 45 台 （営業所）4 社 4 台 【決算内訳】 応援事業者数 18 社、補助額 4,900 千円	■ 成果目標 原油価格の高騰により大きな影響を受けている運送事業者の事業継続や雇用を維持する。 支援事業者数：40 事業者						
■ 成果 一般貨物自動車運送業 5 社、貨物軽自動車運送事業 13 社 原油価格の高騰により大きな影響を受ける中においても、地域経済を支える重要な社会インフラである物流の維持につながった。	■ 事業期間 令和4年12月～令和5年3月 ■ 担当部署 産業部 商工観光課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第12号）

No.38 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】 きのこ培地資材価格高騰緊急対策支援事業	<table> <tr> <td>予 算 額</td><td>4,267,000 円</td></tr> <tr> <td>決 算 額</td><td>3,945,000 円</td></tr> <tr> <td>臨時交付金充当額</td><td>3,945,000 円</td></tr> </table>	予 算 額	4,267,000 円	決 算 額	3,945,000 円	臨時交付金充当額	3,945,000 円
予 算 額	4,267,000 円						
決 算 額	3,945,000 円						
臨時交付金充当額	3,945,000 円						
■ 目的 新型コロナウイルスや円安の影響による輸入原料の価格の上昇に伴い、きのこ栽培は培地資材費が約 13%値上がりしていることから、培地資材費に係る増加分の一部を補てんし、きのこ生産者の経営における負担軽減を図る。							
■ 実施状況 きのこ栽培における、培地資材高騰にかかる支援 ①補てん対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月1日までの出荷物 ②補てん単価：出荷物 1kg あたり 3.0 円 ③補てん額の算出方法：きのこ出荷数量×補てん単価（1,000 円未満切り捨て） ④算出根拠：1,422,604kg×3.0 円＝4,267 千円 【対象者】 きのこ栽培事業者 1 事業者（ぶなしめじ） JA に出荷している場合⇒農業協同組合（1 事業者） JA 以外に出荷している場合⇒駒ヶ根市（1 事業者） 【決算内訳】 支援額 3,945 千円 支援件数 1 経営体	■ 成果目標						
■ 成果 1 経営体へ支援。出荷量 1kg あたり 3.0 円の補てんを行い、経営負担軽減の支援を行った。	<table> <tr> <td>■ 事業期間</td><td>令和5年1月～令和5年3月</td></tr> <tr> <td>■ 担当部署</td><td>産業部 農林課</td></tr> </table>	■ 事業期間	令和5年1月～令和5年3月	■ 担当部署	産業部 農林課		
■ 事業期間	令和5年1月～令和5年3月						
■ 担当部署	産業部 農林課						

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 実施状況・成果説明資料

令和4年度 駒ヶ根市一般会計補正予算（第12号）

No.39 【事業者の事業継続及び雇用維持のための対策】

中小事業者電気料金高騰対策応援事業

予 算 額	63,500,000 円
決 算 額	26,959,000 円
臨時交付金充当額	26,959,000 円

■ 目的

新型コロナウイルス感染症の長期化、原油価格、物価高騰及び不安定な国際情勢により、影響を受けている市内中小事業者に対し、事業に要する電気料金の負担を軽減することにより、中小事業者の経営基盤の安定や事業継続を支援する。

■ 実施状況

1. 応援対象者：以下の条件を満たす中小事業者

- ① 市内に本社又は営業所がある法人（大企業は除く）または個人事業主
- ② 令和4年7月～12月（6か月間）のうち、連続する2か月の月平均電気使用量（kWh）が1,500kwh以上であること。

2. 応援金額＝月平均電気使用量（kWh）×5円（※）×6か月分※算定対象期間における燃料調整費単価の平均

3. その他 同一事業者に対する応援金の上限額は50万円。

【対象者】

市内の中小事業者約300事業者

※対象外業種 本年度において、燃料高騰・物価高騰対策として実施した事業の対象となる業種（農林業、医療、福祉、私立幼稚園・保育園、公衆浴場事業者、宿泊業、運輸業等）

【決算内訳】

応援事業者数 115件、応援券交付額 26,959千円

■ 成果目標

支援事業者数：300事業者

■ 成果

応援金事業者 115者

原油価格の影響による電気料金の高騰に対する支援の実施により、市内中小事業者の経営基盤の安定や事業継続につながった。（※更なる周知のためR5へ繰越）

■ 事業期間 令和5年2月～令和5年3月

■ 担当部署 産業部 商工観光課

